

P R E S S C O L L E C T I V E

— SUMMER 2016 —

collective vol.40

27th August 2016

@event space 雲州堂



edit: tawaki text: 楠田行展, Kengo Matsui, Itaru Wakui, tawaki design: yukiokimura.com

備忘録 夢の街跡 第8回

「西舞鶴を歩く」

楠田行展

皆さん、こんにちは。おかげさまで collective は今回で40回目、12周年を迎えることができました。有難うございます。1回目から続く press collective も40回を機に一新。読みやすい紙面にリニューアルしました。「読み物を通じてメンバーのひととなりを知っていたら」というコンセプトは変わりませんので、今後とも宜しくお願いいたします。

僕は普段、近畿と四国のガス会社を取材する記者をしており、遠出の際、早めに現地入りして街歩きをします。色街跡を歩くことが多いのですが、下調べしたうえで歩くので取材先での雑談のネタとしても重宝したりします。今回紹介するのは京都府舞鶴市。舞鶴は府北部にある人口8万4千人の町で、日本海に面した港湾都市です。舞鶴藩の城下町として栄えた西舞鶴と、明治後期、海軍の鎮守府（基地）が置かれ発展した東舞鶴、そして海軍が来たことを受け東舞鶴の後に開かれた中舞鶴の3地域にそれぞれ遊廓がありました（『京都府警察史』）。過日、取材で訪れた西舞鶴には、朝代（アサシロ）新地と呼ばれた遊廓・赤線地帯が存しました。

僕は色街跡を歩く時、全国の遊廓を網羅した『全国遊廓案内』や、芸妓のいた花街を示す『全国花街めぐ

り』、戦後の赤線案内書『全国女性街ガイド』を参考にしていますが、そのいずれにも朝代新地の記述はありません。この場合、地元の図書館を頼ることになります。舞鶴市立西図書館に明治34（1901）年発行のガイドブック『舞鶴案内』があり、そこには「桂林寺下より朝代神社前通りに至る数丁の間を朝代新地とす。明治二十一年初めて指定地となる」と新地の記述があり、貸座敷（遊廓）が38軒、芸妓と娼妓（遊女）を合わせました。「読み物を通じてメンバーのひととなりを知っていたら」というコンセプトは変わりませんので、今後とも宜しくお願いいたします。



朝代神社から始まる朝代新地

僕は普段、近畿と四国のガス会社を取材する記者をしており、遠出の際、早めに現地入りして街歩きをします。色街跡を歩くことが多いのですが、下調べしたうえで歩くので取材先での雑談のネタとしても重宝したりします。今回紹介するのは京都府舞鶴市。舞鶴は府北部にある人口8万4千人の町で、日本海に面した港湾都市です。舞鶴藩の城下町として栄えた西舞鶴と、明治後期、海軍の鎮守府（基地）が置かれ発展した東舞鶴、そして海軍が来たことを受け東舞鶴の後に開かれた中舞鶴の3地域にそれぞれ遊廓がありました（『京都府警察史』）。過日、取材で訪れた西舞鶴には、朝代（アサシロ）新地と呼ばれた遊廓・赤線地帯が存しました。

朝代はいわゆる寺町で、寺院、神社が多いのが特徴。廓内に千野宮神社という小さな神社があります。歴史的散策において、時間に余裕があれば実践していただきたいことがあります。やると思われぬ発見があります。この神社にある玉垣がドンピシャで、目を凝らすと、朝代貸席組合、藤ひざ、中徳、朝代芸妓一同、いろは、君の

歩きやすい町並みが続いていました。

昭和4（1929）年発行された『日本遊里史』には貸座敷が41軒

娼妓のみで53人いたとあり、『京都府警察史』にある昭和9（1934）年データでは、52軒の貸座敷が存

在し、同じく娼妓のみで86人いたよ

うです。戦後、朝代新地はどうなつたのか、終戦から4年後の昭和24（1949）年に発行された『舞鶴市商工人名録』に目を通し、それっぽい業者かいるか確認すると、朝代特殊席貸待合営業組合、いろは樓、天橋樓、中徳、舞鶴樓、大正樓、久仁の家、澤井樓、紅春樓、などの記述があり、「特殊席貸待合」という名目でまとめられています。所在地はいずれも朝代。皆さんも「純喫茶」という言葉を耳にしたことか想像すると言えます。大バコではなく小さな貸座敷が数多く存在していたと思われます。実際に歩いてみると数300メートルと少し。ほんの僅かの距離に38軒も遊廓があつたことを想像すると言えます。大バコではなく小さな貸座敷が数多く存在していたと思われます。実際に歩いてみると数寄屋造りの料亭風の建物、3層楼の跡などが少し残っており、全体的に

天橋樓、中徳、舞鶴樓、大正樓、久仁の家、澤井樓、紅春樓、などの記述があり、「特殊席貸待合」という名目でまとめられています。所在地はいずれも朝代。皆さんも「純喫茶」という言葉を耳にしたことか想像すると言えます。大バコではなく小さな貸座敷が数多く存在していたと思われます。実際に歩いてみると数寄屋造りの料亭風の建物、3層楼の跡などが少し残っており、全体的に



千野宮神社の玉垣には新地の名残も多い

【主な参考資料・文献】

- 『京都新聞』京都新聞社・『京都府警察史』
- 京都府警察本部・『日本遊里史』上村行彰
- ／春陽堂『舞鶴案内』
- 鶴市史』舞鶴市役所・『舞鶴実業協会・舞鶴市商工人名録』

る際、付近にある神社の玉垣に日々を観するということ。古い町を散歩するのですが、それは、神社の玉垣を注視するということ。古い町を散歩する際、付近にある神社の玉垣に日々を

は、『特殊』の対義語。当時は赤線地帯を指して「特殊喫茶」、「特殊飲食店」と呼んでおり、「特殊席貸」、といふ言葉を耳にしたことがあります（単純な席貸は芸妓花街だと考えます）。

朝代はいわゆる寺町で、寺院、神社が多いのが特徴。廓内に千野宮神社という小さな神社があります。歴史的散策において、時間に余裕があれば実践していただきたいことがあります。やると思われぬ発見があります。この神社にある玉垣がドンピシャで、目を凝らすと、朝代貸席組合、藤ひざ、中徳、朝代芸妓一同、いろは、君の

家、天橋樓、一文字、國家、紅春樓、ふみ家、朝代睦会一同、すみ家、などと彫られていることが分かります。『商工人名録』にも合致し、気づけば独り「Oh my Buddha！」と呟いていました。

『京都新聞』昭和33（1958）年3月15日の記事によると、新地は売春防止法が施行される同年4月1日を目前に控えた3月15日に「閉店式」を行い、解散しました。当時、37業者、接客婦が43人いた朝代。記事によれば、接客婦で組織する「むつみ会」（玉垣の睦会）と組合の間で話し合いがもたれ、彼女らを縛った前借金は帳消しされたようです。街歩きを終えた頃、朝代一帯を濡らしていた小雨は止んでいました。誠

collective vol.40 &

12周年に寄せて

Kengo Matsui

みなわん、今田がcollective にお越しさただきおもしてありがとおねがう。おかげあほで、collective ら今回で40回、12周年を祝へれどおもてなしやがった。ひと言にみんなわんが時間を作つて足を運んでくだせり、異性高き Vibes を持つたふたりがおかげだよ。

collective גָּבֵר וְגַם נָסָר

た。最初に難波の店を訪ね企画を話したところ、悪くない感触でした。「この店でいけるかも知れない」と思いながらも、次の雲州堂へ向かいました。雲州堂は、入り組んだ路地の中にあり見つけるのも苦労し、想像以上に古風な外観でした（特に雲州堂側の入口のあたりなど）。当初企画の種として、ニューヨークの伝説的な音楽バー「The Loft」をひとつの中モデルとしていたこともあり、この外観や店の雰囲気にすこし戸惑いま

雲州堂を選んで本当に良かったと思います。数ヶ月に一度訪れる
と、いつも店の何處かが変化して
いたり改修されてたりして常に
メンテナンス・投資がされている
ことがわかりますし、ずっと変わ
らずにここで営業を続けており、
おいしい食事、温かい空気は12年
間変わることはありません。我々
は賭けに勝ったわけです。

対人の面での合致から、我々は雲州堂にベットしました。開催当日は梅雨の季節にもかかわらず晴天に恵まれ、雲州堂の店先から空を見上げていたら「このパーティは音楽の神様に愛され成功する」という啓示が降りました。パーティのムードは店の雰囲気に完全にフィットしていました。

西洋風でアンダーグラウンドな店か、和風でほっこりな店か。正直、目を閉じて想像してみても、後者のパーティ開催時に雰囲気がフィットするのかどうか曖昧なままでした。しかしダイニングカフェ「The Loft」を併設する食の面、我々なりの「The Loft」に意外とこの店は合うのではないかという予感、何よりお店の方がこのパー

した。しかし当時の担当者に企画を説明してみると、「ぜひやりまして」と群を抜いてポジティブで熱い反応をいただきました。どちらの店にすべきか僕は迷いました。

Book Review

後藤明夫編
「ラツプ

「リラックマ以前のヒット
ホップ・カルチャーはこ
うして生まれた?』

卷之三

Itaru Wakuri

いとうせいじょう（ラップバー／作家）、近田春夫（ミュージシャン）、高木完（ラッパー）、鈴木賢司（ケンジ・ジャマー（ギタリスト））、屋敷豪太（GOTA（エドマー／プログラマー）、小玉和文（トランペット奏者）、ECD（ラッパー）、川勝正幸（エディター／ライター）、ダブマスターX（D-／PAオペレーター／エンジニア／リミキサー／プロデューサー）、東海枝尚恭（イベント・プロデューサー）、中村有志（ファンキー・デューサー）、ランキン・タクシー（レゲエ・DJ）

目次は、第1章創成のころ、第2章発生のころ、第3章ライブとレコードティング、第4章ノラッピング直前――。

ひさびさに本棚から取り出されたこの本。さあこれについてなにをどう書こうかなとページを繰つたところ、驚いたことに中身をまったく覚えていなかつた。ビックリした。おかしい。読んだはずでも覚えていない。そんな重要なことはいつたん棚にあげ、ともかくページを繰れば「証言者」の鉛々たるメンバーにあらためて驚く。いまさらフレッシュな驚き。いまも一ラップつていう言葉は生きているのだろうか。

中身については覚えてないのだけど、この本をどうで買ったかははつきり覚えている――丸の内オアゾの丸善。出張ついでに寄つたときだ。

この本のことは知っていたけど新刊書店ではすでに見かけることがなかつたのでたぶん品切なんだろくななど思つていた。といつて問い合わせて取り寄せるということをしていなかつた。なので丸善で見つけたときは「お、まだあるのか」と思つて手に取つた。本やコードとの出会いについてそういう一期一会のものだと思つ。だからちょっととも気になれば手許に置いておくことをオススメする。

ぜんぜん本の紹介ではなくなつた。さて、これから読み返してみようか。

Music Review

V.A./Aloha Got Soul (Strut, 2016)

tawaki

少回遡ればソウル&ディスコの
スケーリングな strut やロココー
スやねた「ハラウ」『Aloha Got
Soul』。福島 サ「Soul, AOR &
Disco In Hawaii 1979-1985』¹
Aloha Got Soul もスマート。
ハセニシト相馬は Seawind や
Lemuria の楽譜に泣顔で土ねい
ハカラヤの内面で、清涼感のねり
ムカシクから曲歌おいたる物語。
浜田セロ隊 ハシ Greenwood
スカルクレ選船の名曲「sparkle」
のカバー。Aloha Got Soul も
アーモードークも歌く、ハマナ
ノーラも充実。CD を買ひと
漏れなくヒロが付いてる物。
ヒロだけなら一歩も出でて買へ
まよ。旅軒のapplemusic で
チックなのはやもろこし物。
ハイタマ。しかもの深漁は難
ったる方を Aloha Got Soul の
soundcloud で聴くべし物。